取扱説明書

UniColor Pro™

色覚シミュレーションソフトウェア

重要

ご使用前には必ず本取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

最新のソフトウェアおよび取扱説明書は、当社の Web サイトからダウンロードできます。
http://www.eizo.co.jp

参考文献のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
1. はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
1-1. 特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
2. セットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
2-1. 動作条件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
2-2. インストール ・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
2-3. モニター選択 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
2-4. アンインストール ・・・・・・・・・・・・・・ 9
3. 起動および終了・・・・・・・・・・・・・・・・・10
3-1. 起動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
3-2. アイコン表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・10
3-3. メニュー表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・11
3-4. バージョン情報の表示 ・・・・・・・・・・・・11
3-5. 終了 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
4. シミュレーション・・・・・・・・・・・・・・・・13
4-1. フローティングウィンドウを使用する ・・・・・13
4-2. ホットキーを使用する ・・・・・・・・・・・・13
5. 画面キャプチャ・・・・・・・・・・・・・・・・・14
5-1. 画面キャプチャの実行 ・・・・・・・・・・・・14
6. 設定の変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
6-1. 設定ダイアログボックスの表示 ・・・・・・・・15
6-2. ホットキー設定 ・・・・・・・・・・・・・・・16
6-3. スプラッシュスクリーンの表示 / 非表示・・・・16
6-4. フローティングウィンドウの表示 / 非表示・・・16

EIZO®

参考文献のご案内

本書では、色覚シミュレーションソフトウェア UniColor Pro の使用方法について説明しています。色覚およびカラーユニバーサルデザインについては、『カラーユニバーサルデザインハンドブック』を参照してください。

1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4.本製品の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Apple、Mac、Macintosh、iMac、eMac、Mac OS、MacBook、PowerBook、ColorSync、QuickTime、iBook は Apple Inc. の登録商標です。
Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
PowerPC は International Business Machines Corporation の登録商標です。
Windows、Windows Vista、Windows Media、Xbox 360 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
ColorNavigator、EIZO EasyPIX、EcoView NET、EIZO ScreenSlicer、i・Sound、Screen Administrator、UniColor Pro は株式会社ナナオの商標です。
EIZO、EIZO ロゴ、ColorEdge、DuraVision、FlexScan、FORIS、RadiForce、RadiCS、RadiNET、Raptor、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

UniColor Pro は、色弱者の見え方（強度の P 型色覚、D 型色覚および T 型色覚）をモニターで再現するソフトウェアです。

1-1. 特長

UniColor Pro は、モニターに映し出される表示色をコンピュータから USB インターフェースを介して制御することで、ハードウェアとしてシミュレーションを行ないます。そのため、ソフトウェア上で 1 つ 1 つ画像を変換する他社製品とは異なり、モニターに表示されるすべての映像をリアルタイムで変換して見ることができます。さらに、画面キャプチャ機能を使用して、モニターに表示されている映像を画像ファイルに保存することができます。

UniColor Pro では P 型色覚、D 型色覚および T 型色覚をシミュレーションすることができます。それぞれの色覚の詳細は、『カラーユニバーサルデザインハンドブック』を参照してください。

ご使用のモニターの輝度が低い場合、色覚シミュレーション時に黄色が赤みを帯びて見えることがありますが、色の見分けにくさをチェックする機能には影響がありません。

2. セットアップ

2-1. 動作条件

UniColor Pro を使用するには、次の動作条件を満たしている必要があります。

Macintosh

- OS のシステム要件を満たす Macintosh（iMac（PowerPC）、iBook、iBook G4 は除く）
  - 128MB 以上の RAM
  - USB（1.1 以上）ポート標準搭載
  - OS：OS X　10.8、Mac OS X　10.7、10.6、10.5
  - 色数：32000 色以上推奨
- 対応モニター
  - UniColor Pro 対応の FlexScan および ColorEdge シリーズ
- EIZO USB ケーブル MD-C93（付属品）

Windows

- コンピューター
  - OS：

    Microsoft Windows 8（32 ビット版および 64 ビット版）

    Microsoft Windows 7（32 ビット版および 64 ビット版）

    Microsoft Windows Vista（32 ビット版および 64 ビット版）

    Microsoft Windows XP（32 ビット版および 64 ビット版）
  - CPU：

    1GHz 以上の Pentium プロセッサ
  - メモリー：

    Windows 8：1GB 以上（64 ビット版の場合は 2GB 以上）

    Windows 7：1GB 以上（64 ビット版の場合は 2GB 以上）

    Windows Vista：1GB 以上

    Windows XP：128MB 以上（64 ビット版の場合は 256MB 以上）
  - USB（1.1 以上）ポート標準搭載
  - 色数：16bit 以上推奨
- 対応モニター
  - UniColor Pro 対応の FlexScan および ColorEdge シリーズ
- EIZO USB ケーブル MD-C93（付属品）

2-2. インストール

Macintosh

注意点

- UniColor Pro をインストールする場合、ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ユーザーアカウントの権限の設定については、システム管理者に問い合わせてください。

1 コンピュータとモニターを EIZO USB ケーブルで接続します

参考

- USB ケーブルの接続については、モニターのセットアップマニュアルまたは取扱説明書を参照してください。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

「UniColor Pro for Mac OS X」のアイコンがデスクトップにマウントされます。ダブルクリックして開きます。

3 「UniColor Pro.pkg」をダブルクリックします。

インストーラが起動します。

4 ソフトウェアをインストールします。

画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

注意点

- ご使用の OS が動作条件を満たさない場合、エラーメッセージが表示され、インストールが実行されません。

インストールが完了すると、UniColor Pro アイコンが Dock に表示されます。

Windows

注意点

- UniColor Pro をインストールする場合、ユーザーアカウントに「コンピュータの管理者」権限が必要となります。
- ユーザーアカウントの権限の設定については、システム管理者に問い合わせてください。

1 コンピュータとモニターを EIZO USB ケーブルで接続します

参考

- USB ケーブルの接続については、モニターのセットアップマニュアルまたは取扱説明書を参照してください。

2 ダウンロードしたファイルを解凍後、「ucinstj.msi」をクリックします

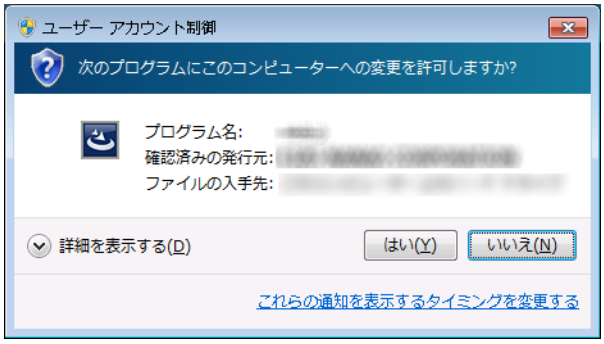
インストーラが起動します。

3 ソフトウェアをインストールします

[UniColor Pro をインストールする] をクリックするとインストーラが起動します。画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

参考

- ご使用の OS が Windows 8 、Windows 7、または Windows Vista の場合、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示される場合があります。※1
  [はい]（Windows 8 / Windows 7）/ [続行]（Windows Vista）をクリックすると、メニューが起動します。



※ 1：設定によっては、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスは表示されません。

注意点

- ご使用の OS が動作条件を満たさない場合、エラーメッセージが表示され、インストールが実行されません。

インストールが完了すると、UniColor Pro アイコンがタスクトレイに表示されます。

2-3. モニター選択

インストールが完了すると、「モニター選択」画面が表示されます。次の手順に従って、シミュレーション対象のモニターを設定します。

参考

- この設定は、後で変更することもできます。「モニター選択」画面は、次の方法で開くことができます。
  1. メニューを表示します。(「3-3. メニュー表示」参照)
  2. [モニター選択] をクリックします。

1 シミュレーション対象に設定するモニターの行をクリックして選択します

選択した行が反転します。

画面キャプチャ機能を使用する場合　→手順 2 へ

画面キャプチャ機能を使用しない場合　→手順 5 へ

2 反転した行の「画面キャプチャ」列に「利用可能です」と表示されていることを確認します

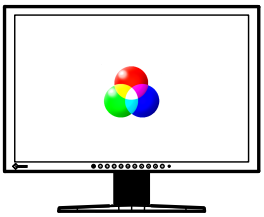
「利用可能です」と表示されている場合　→手順 5 へ

「利用できません」と表示されている場合　→手順 3 へ

3 [手動設定] をクリックして手動設定ウィザードを開始します

4 「画面キャプチャ機能を利用する」を選択し、画面の指示に従って操作します

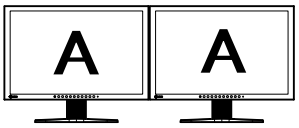
キャプチャが利用可能になったことを示すマークがモニター画面の中央に表示され、「モニター選択」画面の「画面キャプチャ」列が「利用可能です（手動設定）」と表示されます。



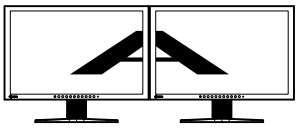
注意点

- グラフィックスボードの種類や設定によっては、画面キャプチャ機能を有効にできない場合があります。UniColor Pro に対応したモニターを 2 台以上接続している場合は、それぞれのモニターに独立した画面を表示することをお勧めします。同じ画面をそれぞれのモニターに表示したり、画面を複数のモニターにわたって表示すると、画面キャプチャ機能を有効にできないことがあります。

それぞれのモニターに独立した画面を表示（推奨）



それぞれのモニターに同じ画面を表示



複数のモニターにわたって画面を表示

5 「モニター選択」画面の［OK］をクリックして、画面を閉じます

2-4. アンインストール

Macintosh

1 アプリケーションフォルダ内の UniColor Pro フォルダをゴミ箱に捨てます

Windows 8 / Windows 7 / Windows Vista

1 [コントロールパネル] で [プログラムのアンインストール] を選択し、クリックします

2 リストから「UniColor Pro」を選択し、[アンインストール] をクリックします

Windows XP

1 [コントロールパネル] で [プログラムの追加と削除] を選択し、ダブルクリックします

2 リストから「UniColor Pro」を選択し、[削除] をクリックします

3. 起動および終了

3-1. 起動

UniColor Pro は、コンピュータへのログオン時に自動的に起動します。その後、常駐していることを示すアイコンが Dock（Macintosh）/ タスクトレイ（Windows）に表示されます。

参考

- UniColor Pro を終了した場合は、次の方法で起動できます。
  - Macintosh：[アプリケーション]-[UniColor Pro] フォルダ内にある [UniColor Pro] アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 8：スタート画面で [UniColor Pro] と表示されたタイルをクリックします。
  - Windows 7 / Windows Vista / Windows XP：[スタート]-[すべてのプログラム]-[EIZO]-[UniColor Pro]-[UniColor Pro] をクリックします。

起動時に次のメッセージが表示される場合、それぞれの項目を確認してください。

メッセージ	確認項目
このアプリケーションは、ご使用の OS に対応していないため、起動できませんでした。	ご使用の OS が「2. セットアップ」の動作条件を満たしていることを確認してください。
1 つ以上のホットキーが既に他のアプリケーションで使用されています。このまま起動すると登録されたホットキー設定が失われます。続けますか？	[はい] を選択すると、起動しますが、UniColor Pro に登録されているホットキー設定が失われます。必要に応じて、設定してください。 [いいえ] を選択すると、起動しません。デフォルトのホットキー設定および設定の変更については、「6. 設定の変更」を参照してください。

注意点

- UniColor Pro の実行中にコンピュータのユーザーアカウントを切り替えた場合、切り替え後のユーザーアカウントでは、UniColor Pro を操作することはできません。

3-2. アイコン表示

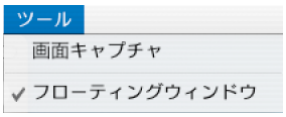
UniColor Pro アイコン	説明
カラー	アイコンがカラー表示の場合、UniColor Pro は使用可能です。
白黒	アイコンが白黒表示の場合、UniColor Pro は使用できません。次の点を確認してください。 • ColorNavigator が起動していないか（ColorNavigator の起動中は、UniColor Pro を使用することができません） • USB ケーブルが接続されているか • ご使用のモニターが「2-1. 動作条件」の動作条件を満たしているか

3-3. メニュー表示

Macintosh

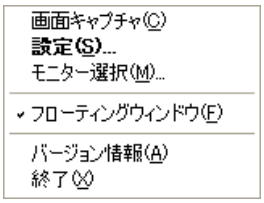
Dock の UniColor Pro アイコンをプレスしてメニューを表示します。

または、Dock の UniColor Pro アイコンをクリックしてメニューバーにメニューを表示します。



Windows

タスクトレイの UniColor Pro アイコンを右クリックしてメニューを表示します。



3-4. バージョン情報の表示

1 メニューを表示します

2 [UniColor Pro について] (Macintosh) / [バージョン情報] (Windows) をクリックします

3-5. 終了

1 **メニューを表示します**

2 **[終了] をクリックします**

4. シミュレーション

UniColor Pro では、次の 4 つのモードを切り替えてシミュレーションすることができます。

モード名	内容
P 型モード	P 型色覚者の見え方をシミュレーションします。
D 型モード	D 型色覚者の見え方をシミュレーションします。
T 型モード	T 型色覚者の見え方をシミュレーションします。
オリジナルモード	オリジナル映像を表示します。

注意点

- UniColor Pro は、1 台のモニターでのシミュレーションを前提としています。2 台以上のモニターと接続している場合は、シミュレーション対象のモニターを「モニター選択」画面で設定することができます。詳細は、「2-3. モニター選択」を参照してください。

参考

- P 型色覚、D 型色覚および T 型色覚の詳細は、『カラーユニバーサルデザインハンドブック』を参照してください。

4-1. フローティングウィンドウを使用する

シミュレーションを実行するには、フローティングウィンドウの各モードをクリックします。

参考

- フローティングウィンドウが表示されていない場合は、次の手順で表示します。
  1. メニューを表示します。
  2. [フローティングウィンドウ] をクリックします。

4-2. ホットキーを使用する

シミュレーションは、各モードに割り当てられたホットキーを押して実行することもできます。各ホットキーの設定については、「6-2. ホットキー設定」を参照してください。

5. 画面キャプチャ

5-1. 画面キャプチャの実行

画面キャプチャを実行すると、モニターに表示されている映像を画像ファイルに保存することができます。保存できるファイル形式は、次のとおりです。

- Macintosh：TIFF ファイル
- Windows：BMP ファイル

注意点

- キャプチャを実行するには、画面の色数を次の設定にしてください。
  - Macintosh：32000 色以上
  - Windows：16bit 以上
- [画面キャプチャ] をクリックできない（グレーで表示されている）場合は、「モニター選択」画面の「手動設定」で、画面キャプチャ機能を利用できるように設定する必要があります。詳細は、「2-3. モニター選択」を参照してください。

1 メニューを表示します

2 [画面キャプチャ] をクリックします

「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。

3 [保存する場所] を選択して、[ファイル名] を入力します

4 [保存] をクリックします

6. 設定の変更

6-1. 設定ダイアログボックスの表示

設定を変更するには、次の手順で設定ダイアログボックスを表示します。

1 メニューを表示します

2 [環境設定]（Macintosh）/ [設定]（Windows）をクリックします

設定ダイアログボックス（デフォルト）

参考

- 設定ダイアログボックスは、次の方法で表示することもできます。
  - Macintosh：[Command] キーを押しながら、[,] キーを押します。
  - Windows：タスクトレイの UniColor Pro アイコンをダブルクリックします。

6-2. ホットキー設定

各モードに割り当てられたホットキーを変更するには、変更する項目のボックスにカーソルを移動し、任意のキーを押します。

[BackSpace] キー（Windows のみ）、[Delete] キーまたは [Space] キーを押すと、ボックスに「なし」と表示され、設定が解除されます。

参考

- 複数のキーを組み合わせて設定することもできます。例えば、[Ctrl] キー、[Shift] キー、および [F2] キーの 3 つのキーを同時に押すと、「Ctrl+Shift+F2」と表示されます。
- OS に登録されているキーは設定できません。
  Macintosh：[Command] キー、[Delete]、[Space]、[英数]、[home]、[page up]、[page down]、[end] キーなど
  Windows： [Windows ロゴ] キー、[Delete]、[BackSpace]、[Tab]、[Enter] キーなど
- 設定したキーは、UniColor Pro が起動している間は、他のソフトウェアでは使用できません。

6-3. スプラッシュスクリーンの表示 / 非表示

起動時にスプラッシュスクリーンを表示しないようにするには、[起動時にスプラッシュスクリーンを表示する] のチェックマークを外します。

6-4. フローティングウィンドウの表示 / 非表示

常駐時にフローティングウィンドウを表示しないようにするには、[フローティングウィンドウを表示する] のチェックマークを外します。

参考

- フローティングウィンドウの表示 / 非表示は、次の方法でも設定できます。
  1. メニューを表示します。
  2. [フローティングウィンドウ] をクリックします。

株式会社ナナオ

http://www.eizo.co.jp

第 9 版　2012 年 11 月

03V22114J2
(U.M-UCPRO)

Copyright © 2006-2012 株式会社ナナオ　All rights reserved.